

Fate/Apocrypha Report

vol.001 (not for sale)

JAPAN, SUNDAY, 26 MARCH, 2017

fate-apocrypha.com

The Great Holy Grail War break out 2017.07 ON AIR START

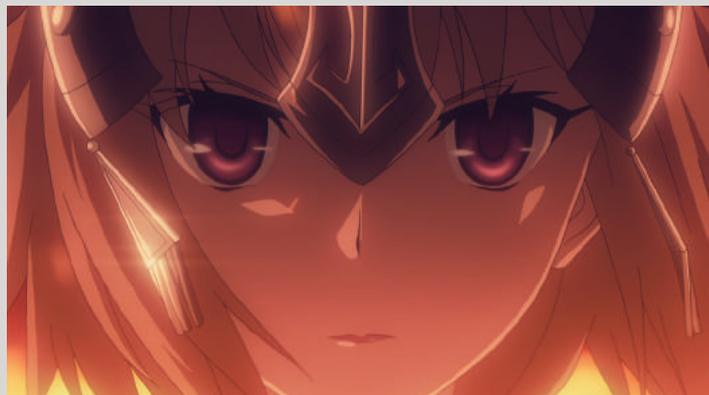
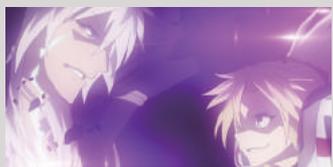
七騎VS七騎。遙か東欧の地で聖杯大戦の幕が上がる――

ゲーム、アニメ、小説そしてコミックと多岐にわたる展開をみせる「Fate」シリーズ。そんな「Fate」の作品群のなかでも、最大規模の聖杯戦争を描くTV



アニメ「Fate/Apocrypha」(原作 東出祐一／TYPE-MOON)が7月より放送開始となる。物語の舞台は東欧の地・ルーミア。第二次世界大戦中、「とある魔術師」によって冬木の聖杯が奪われ、聖杯戦争のシステムが改変されてしまった世界。その聖杯を象徴に掲げたユグドミレニア族＝「黒」と、彼らを討伐せんとする魔術協会＝「赤」の2つの陣営が分かれて激突する。そんな「Fate」シリーズの「外典」がこの「Fate/Apocrypha」だ。此処に七騎対七騎、そして調停者であるルーラーを加えた総勢十五騎の英霊が大願を掲げ繰り広げる壮絶なバトルロイヤルが開幕する。「Fate/stay night」「Fate/Zero」とも異なる新しい「Fate」の世界を描くのは、これまでも数々の人気作を

手掛けてきたA-1 Pictures。シリーズ構成は原作者である東出祐一自ら務め、原作の魅力にあますことなく描く。そして監督には確かな演出に定評のある浅井義之が就任。豪華なスタッフ、そしてキャストが集結し紡ぐ、未だかつてない圧倒的なスケールの「Fate」。これは人間が、願いを叶える物語だ――。



メインスタッフ陣からのメッセージ到着!

東出祐一郎 (原作・シリーズ構成)

――アニメ化が決定したときのご感想は?
「Fate」の一コマテンツとして、ひとまず第二目標を達成できてホッとしたというところでしょうか。第一目標は作品そのものの完結であり、第二目標が達成したことにより、頑張りたいものを作ろうという第三目標が発生しました。わあ、まるで優等生みたいな答えだ!

――本作の見どころをお聞かせください。

何といっても「キミ、これ映像化したら無理カナーとか考えないで書いたよね?」と言われたクライマックスあたりのダイナミックシーンの数々でしょうか。もちろん、第二巻における大規模戦闘もお見逃し無く!

――放送に向けての意気込みをお聞かせください。

という訳で原作者兼シリーズ構成兼脚本家として奮闘しております。2012年にノベライズが発表されてから、五年が過ぎましたが、皆様もう少しいだけ「Fate/Apocrypha」にお付き合い下さいませ。

近衛乙嗣 (キャラクター原案)

――アニメ化が決定したときのご感想は?
当然アニメ化の報は大変な喜びではあったのですが、同時に「これを動かそうというのか……!」という驚きが最初の感想でした。並居るサーヴァント達のデザインが本当に複雑ですので、正直アニメーターさんが腱鞘炎で座に還らないよう祈るばかりです……アニメ制作はスポーツだった!?その分、動くことで映えるシーンも多くなるかと思っておりますので、とても楽しみにしています。たとえばお風呂シーンとか!お

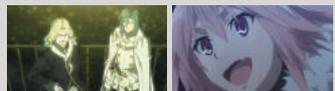
風呂シーンとか! (大事な事なので2度言いました)

――本作の見どころをお聞かせください。

取り組んで頂いているスタッフの熱量が圧倒されるほどで、「Fate」への大変なリスペクトを感じております。そんなスタッフ達が作り上げる世界。キャラクターの華やかさをはじめ、壮大な舞台装置も盛り込まれる本作、絵にならない訳がありません。またそれぞれのキャラクター達が抱える物語が絡み合うスケールの大きさも、アニメになることで新たな魅力が見えてくるはずです。英霊と英霊がぶつかり合う緊張感あふれるアクションパートも本当に期待できそうな感触を得ておりますので、そういったところを是非楽しみにして頂きたいですね。あとお風呂シーン(3度目)

――放送に向けての意気込みをお聞かせください。

よっしゃ観るぜ!超観るぜ!……え?意気込みが完全に視聴者目線じゃないかって?キャラクターデザインをお願いしてる有慶さんが、作風の肝を超越解してくれてるので、出る幕というか出す口ないですもん。黒のライダーのフトモモとか必見ですよ?もちろん監督はバッチリやらせて頂いてはおりますが、完全に楽しみにしてるユーザー目線ですよ!今までは全く違う、そして全くそのもの「Fate」が観られるよう、その世界を支える柱の一つであるべく私も力を尽くしますので、放映時には皆で盛り上げられるといいですね!やったーお風呂シー(記録はここで途絶えている)



浅井義之 (監督)

――アニメ化が決定したときのご感想は?

人気タイトルという事で、最初すごくプレッシャーを感じていましたが、スタッフが集まってくると、「この人達と作品をつくれるなら面白そう!」とかあってそのプレッシャーが楽しくなってきました。このテンションを保っていきよう頑張ります。

――本作の見どころをお聞かせください。

もちろんサーヴァントが通常の2倍!の七対七の聖杯大戦も見どころですが、原作者の東出さんの監修による、サーヴァントやマスター達の人間ドラマも楽しんでいただければと思います。クセの強い、扱いがむずかしい奴らばかりですが……(笑)

――放送に向けての意気込みをお聞かせください。

いつも通り、真面目に、丁寧な作品づくりを心掛けていきますが、「Fate」ファンの方や、はじめて「Fate」の世界観に触れる方たちにも楽しんでいただけるよう、スタッフ一同、頑張る「Fate/Apocrypha」を盛り上げていきます!どうぞよろしくお願いいたします。

山田有慶 (キャラクターデザイン)

――アニメ化が決定したときのご感想は?

ずっとファンとして触れてきた大好きな作品にキャラクターデザインとして携わることが出来てとても嬉しい気持ちと同時に、大きなプレッシャーも感じています。

――本作の見どころをお聞かせください。

従来のアニメシリーズよりも倍近く登場するサーヴァント達。それと共に戦うマスター達が繰り出す群像劇やバトルの数々は原作ファンの方々、そして新しく「Fate」作品に触れるユーザーの方にも楽しんでもらえると思いま

――自分も動いているキャラを見るのがすごく楽しみです。

――放送に向けての意気込みをお聞かせください。
とても素敵なスタッフに恵まれてこの現場で作品作りができることを幸せに感じています。新たな「Fate」の世界を広げられる作品に出来るように頑張っていきたいです。

――本作の見どころをお聞かせください。

他の「Fate」シリーズに比べ、活劇的なシーンが多くなると思います。もちろん!音楽もガンガンいってます。そして、本当に沢山のキャラクターが登場します。

――放送に向けての意気込みをお聞かせください。

偶然にも、近作ではルーミア周辺地域の音楽を研究している事が多かったのですが、この作品の舞台は、まさかのルーミア。こんな事ってあるのか?と思っています。ルーミアアらしさ、「Fate」らしさ……それらを取り入れつつ、自分らしさも込めて、「Fate/Apocrypha」の世界観を作っていきたいと思ってます。



横山克 (音楽)

――音楽を担当されることが決まった時のご感想は?

えっ、あの「Fate」?!というのが、真っ先のご感想。そして「Fate」という文学の学習が始まりました。かなりのボリュームだったので、追っていくのは結構大変でしたが、今ではすっかり「Fate」の世界の虜です。

超豪華キャスト集結

ジーク：花江夏樹／ルーラー：坂本真綾／シロウ・コトミネ：内山昂輝

赤の陣営

赤のセイバー：沢城みゆき／赤のアーチャー：早見沙織
赤のランサー：遊佐浩二／赤のライダー：古川慎／赤のキャスター：稲田徹
赤のバーサーカー：鶴岡聡／赤のアサシン：真堂圭

黒の陣営

黒のセイバー：諏訪部順一／黒のアーチャー：武内駿輔
黒のランサー：置鮎龍太郎／黒のライダー：久保瑠美／黒のキャスター：宮本充
黒のバーサーカー：野中藍／黒のアサシン：丹下桜

ジーク役・花江夏樹、直撃インタビュー

いよいよ7月から放送が始まる「Fate/Apocrypha」。その本編を彩る総勢17名のメインキャストが発表された。主人公・ジークを演じるのはこれまでも数々の人気作に出演してきた若手実力派の花江夏樹。今回はそんな彼に直撃インタビューを敢行した。

――ジーク役に決まったときのご感想をお聞かせください。
実はジーク役に決まったのは2年ぐらい前になります。なので「そんな先なのにもう決まってるんだ!」とびっくりしたことを覚えています。

――本作のどんな部分を楽しみにしていますか?
小説だけでは細部まで分らなかった部分が、アニメとして動いて喋るといのはファンの皆さんにとって非常に嬉しいことではないかと思えます。個人的にはシロウ役の内山さんに負けないよう頑張らなきゃなという思いがあります!

――では最後にファンの皆さんにメッセージをお願いします。
「Fate/Apocrypha」という大きな作品に主人公として関わらせていただけることをとても光栄に思います。ファンの皆様のご期待に添えるよう、ジークくんの魅力をたっぷり出せるように頑張っていきます。よろしくお願いたします!



原作情報 Original Novels



Fate/Apocrypha vol.1
「外典:聖杯大戦」
著/東出祐一
イラスト/近衛乙嗣
定価1,143円(税抜)
発行/TYPE-MOON BOOKS



Fate/Apocrypha vol.2
「黒の輪舞・赤の祭典」
著/東出祐一
イラスト/近衛乙嗣
定価1,238円(税抜)
発行/TYPE-MOON BOOKS



Fate/Apocrypha vol.3
「聖人の凱旋」
著/東出祐一
イラスト/近衛乙嗣
定価1,238円(税抜)
発行/TYPE-MOON BOOKS



Fate/Apocrypha vol.4
「熾天の杯」
著/東出祐一
イラスト/近衛乙嗣
定価1,200円(税抜)
発行/TYPE-MOON BOOKS



Fate/Apocrypha vol.5
「邪竜と聖女」
著/東出祐一
イラスト/近衛乙嗣
定価1,400円(税抜)
発行/TYPE-MOON BOOKS